

プロテクトキーの更新について

弊社製品は USB プロテクトキーを採用しておりますが、追加購入またはサポートサービスの更新の際にはプロテクトキーの内容を更新する必要があります。

プロテクトキーの更新には ASPC-CIVILプロテクト更新ツール を使用します。

ASPC-CIVILプロテクト更新ツールは製品CD内の Tool フォルダにある aspcprtsetup.exe を実行するとインストールされます。

なお、更新作業の途中で弊社にファイルを送信する必要がありますので、インターネットに接続可能なパソコンにインストールしてください。

※ プロテクトキー更新ツールの最新版はバージョン2となっております。バージョン1がインストールされている場合は、バージョン1を事前にアンインストールしてからバージョン2をインストールしてください。

プロテクトキーの更新作業の流れ

- ① ASPC-CIVILプロテクト更新ツールを使用して、プロテクトキーの内容を記録したリモートコンテキストファイルを弊社へ送信。
- ② お客様より送信されたりリモートコンテキストファイルをもとにプロテクトキー更新用のリモートアップデートファイルを弊社にて作成。
- ③ ②で作成したりリモートアップデートファイルを弊社よりお客様にメールで返信。
- ④ ASPC-CIVILプロテクト更新ツールを使用して、③で受信したりリモートアップデートファイルを読み込みプロテクトキーを更新。

更新作業ではASPC-CIVILプロテクト更新ツールを2回使用します。

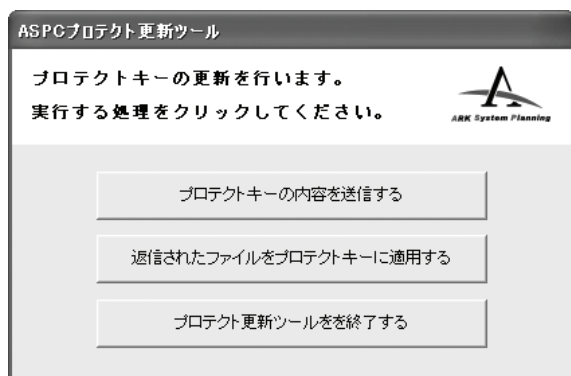
1回目の使用、2回目の使用では、それぞれ次の操作を行います。

- | | |
|-----|--|
| 1回目 | プロテクトキーの内容を記録したファイルを弊社へ送信
(上記①の手順) |
| 2回目 | 弊社より返信されたプロテクト更新用のファイルを使用してプロテクトキーの内容を更新
(上記④の手順) |

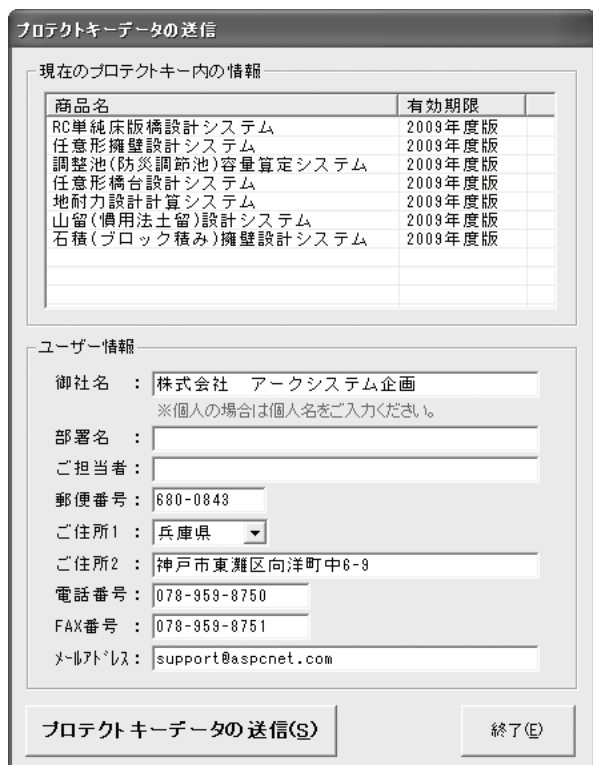
プロテクトキーの更新作業でご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

株式会社	アークシステム企画	電話	(078)959-8750
		F A X	(078)959-8751

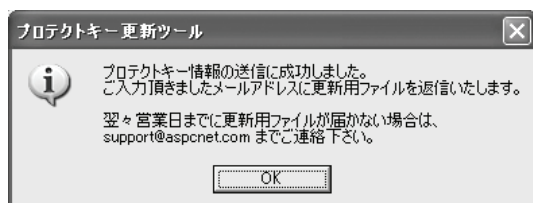
ASPC-CIVILプロテクト更新ツールの操作方法(1回目)



- ① 起動時の画面です。**[プロテクトキーの内容を送信する]**をクリックしてください。「プロテクトキーが認識できません」とメッセージが表示される場合は、プロテクトキーをUSBポートに挿してから起動してください。また、プロテクトキーは1つだけUSBポートに挿している状態にしてください。

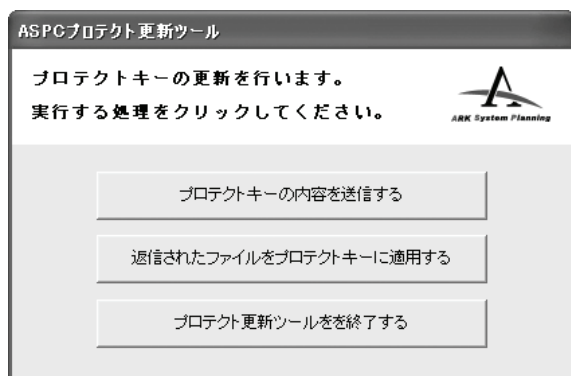


- ② 現在のプロテクトキーの状態が表示されます。ユーザー情報を入力し、**[プロテクトキーデータの送信]**をクリックしてください。なお、御社名、電話番号、メールアドレスは必須入力となっております。

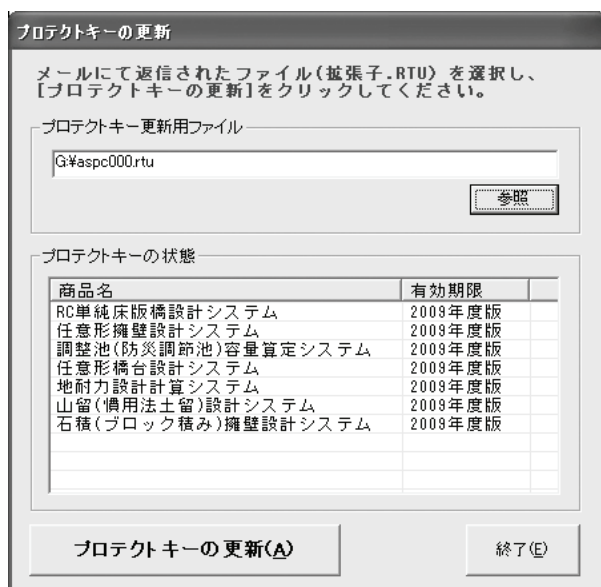


- ③ ファイルの送信が完了すると表示されます。**[OK]**をクリックすると②の画面に戻りますので、**[終了]**をクリックして更新ツールを一旦終了してください。

ASPC-CIVILプロテクト更新ツールの操作方法(2回目)

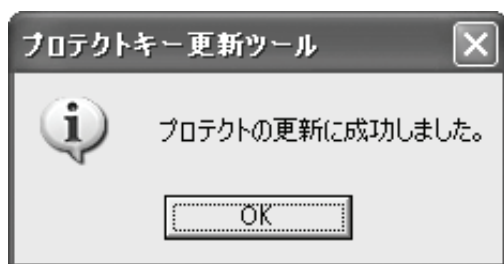


- ① 起動時の画面です。**[返信されたファイルをプロテクトキーに適用する]**をクリックしてください。「プロテクトキーが認識できません」とメッセージが表示される場合は、プロテクトキーをUSBポートに挿してから起動してください。また、プロテクトキーは1つだけUSBポートに挿している状態にしてください。



- ② 弊社よりメールで返信されたプロテクトキー更新用ファイル(拡張子.RTU)を適切なフォルダに保存してください。保存したファイルを**[参照]**をクリックして選択してください。

- ③ **[プロテクトキーの更新]**をクリックしてください。



- ④ プロテクトキーの更新に成功した場合に表示されます。**[OK]**をクリックすると元の画面に戻りますので、**[終了]**をクリックしてプログラムを終了してください。以上でプロテクトキーの更新は完了です。

Windows Vistaをご利用の場合

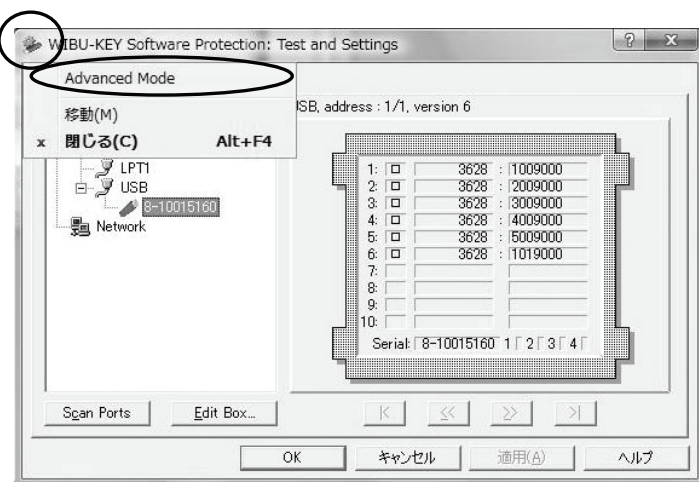
Windows Vista をご利用の場合、Windows Vista とセキュリティソフトによりプロテクト更新ツールが正常に動作しない場合があります。その際は以下の手順で操作を行ってください。



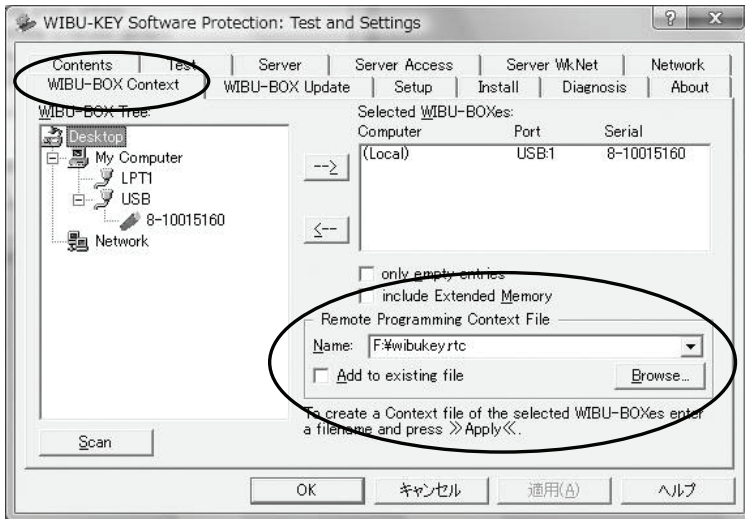
- ① コントロールパネル内の[その他のオプション]を開きます。



- ② その他のオプション内の[WIBU-KEY]を開きます。

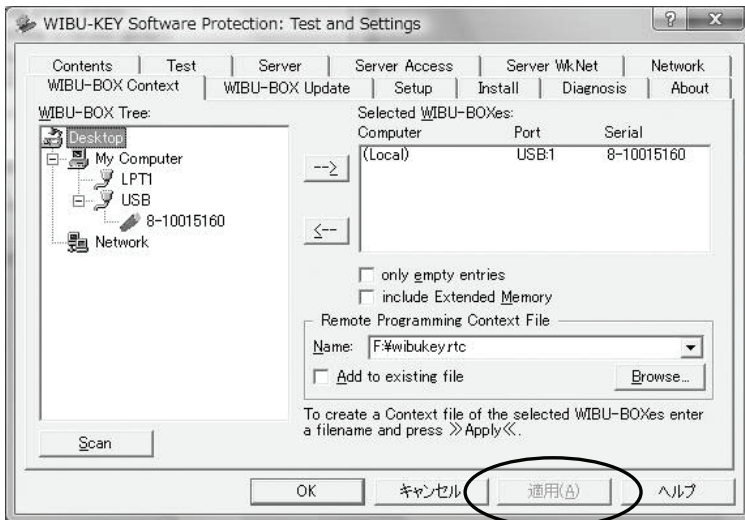


- ③ プロテクトキードライバの設定画面が表示されます。ウインドウ左上のアイコンをクリックし、表示されたメニューより[Advanced Mode]をクリックしてください。

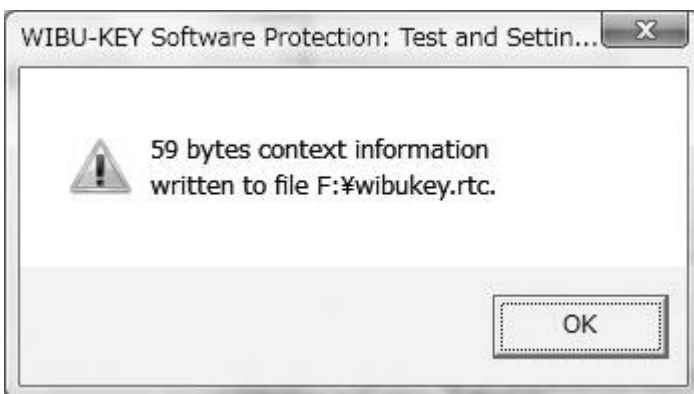


④ [WIBU-BOX Context] タブをクリックしてください。

⑤ プロテクトキー更新用ファイル生成するディレクトリとファイル名を [Remote Programming Context File] 内に指定します。[Browse] をクリックするディレクトリのリストより選択が可能です。



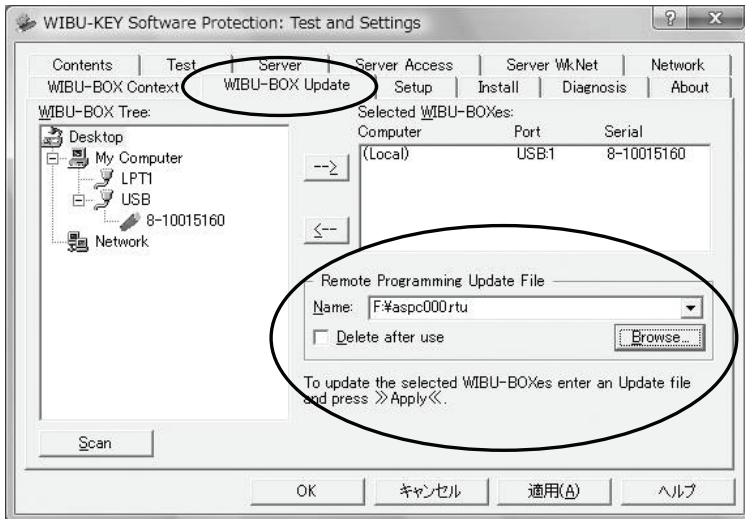
⑥ ⑤の指定が完了すると[適用]が有効になりますので、クリックしてください。



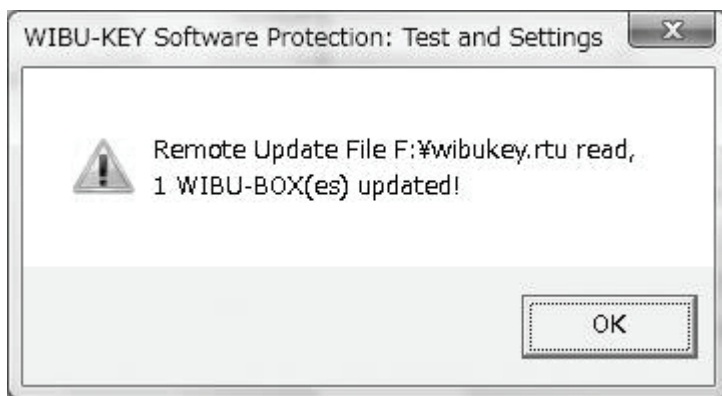
⑦ 正常にファイルが生成された場合は左のメッセージが表示されます。生成したファイルを以下の弊社メールアドレスに送信してください。

support@aspcnet.com

更新用ファイルを送信頂いたメールアドレスに拡張子が.RTUのファイルを返信いたしますので、設定画面を一旦閉じてください。ファイルが届きましたら適切なフォルダに保存し、①～③の手順を実行して設定画面を開いてください。



- ⑧ [WIBU-BOX Update]タブをクリックしてください。
[Remote Programming Update File]内にRTUファイルを指定し、[適用]をクリックしてください。
([Browse]をクリックするとマウスで選択が可能です。)



- ⑨ プロテクトキーの更新が正常に完了すると左のメッセージが表示されます。
以上でプロテクトキーの更新作業は完了です。プロテクトキードライバの設定画面を閉じてください。